

**総合 PR 会社ベクトルの子会社ニューステクノロジーが  
オンライン動画の視聴・拡散を促進するサービス  
「BLADE PR for Video」を開始  
～DSP の活用によりターゲットに対し、YouTube 動画の配信が可能に～**

総合 PR 会社の株式会社ベクトル（本社：東京都港区、代表取締役社長 西江肇司、東証マザーズ：6058、以下ベクトル）と、アドテクノロジー業界大手の株式会社マイクロアド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡辺健太郎、以下マイクロアド）との合併会社である株式会社ニューステクノロジー（以下ニューステクノロジー）は、広告主のオンライン動画をターゲットユーザーの興味関心に合わせた形での視聴・拡散を促進するサービス「BLADE PR for Video」を、11月13日（木）より開始します。

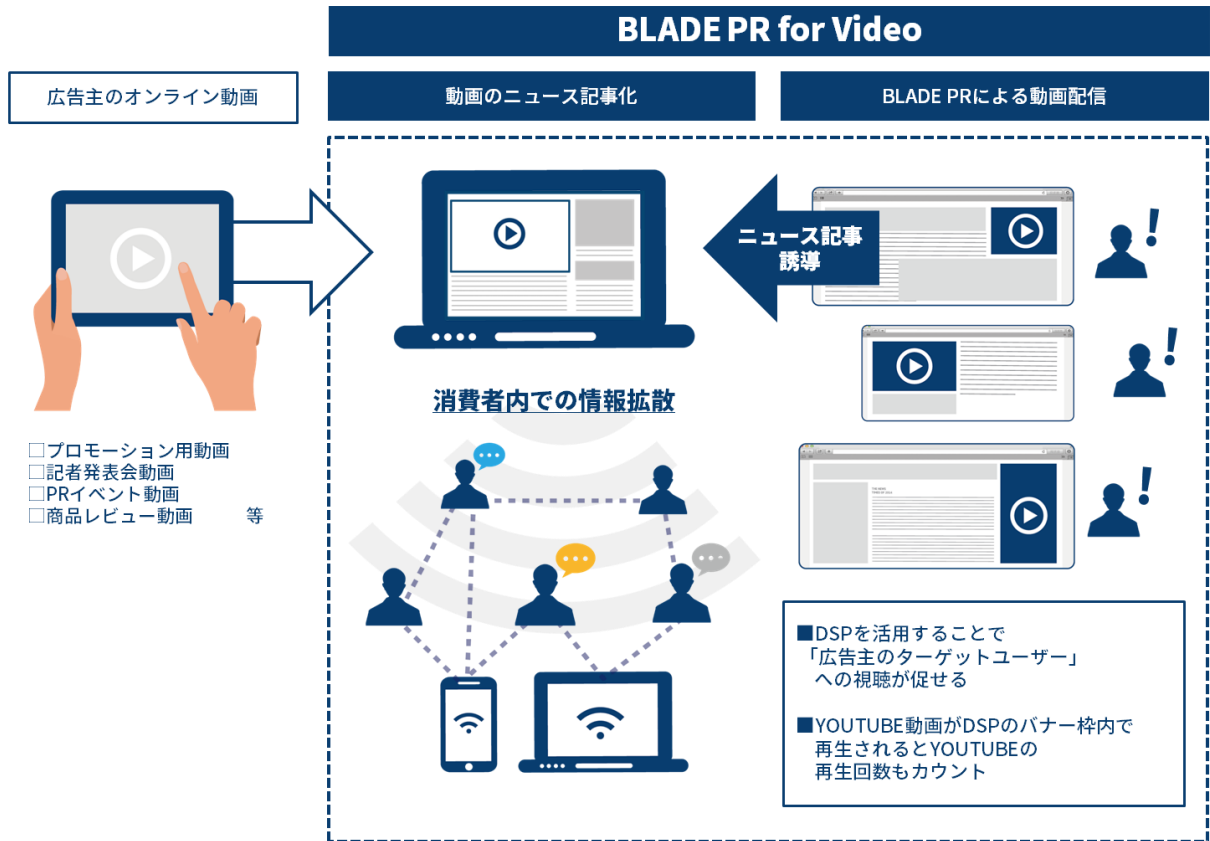
「BLADE PR for Video」は、広告主のオンライン動画を WEB メディアにニュース記事として掲載させるとともに、広告配信プラットフォーム「BLADE PR」により、新聞社、ニュースメディアなどの配信先媒体のバナー枠内に動画を掲載し、動画の視聴および拡散を促進するサービスです。「BLADE PR」のオーディエンスターゲティング技術により、ユーザーの興味関心に合わせて、動画を配信することでターゲットとなる適切な生活者に、広告主の動画視聴を促すことが可能となりました。また YouTube 動画をそのままバナー枠内に配信することも可能で、バナー枠内での視聴は YouTube の再生回数にも反映されることが特徴となります。

2014 年の動画広告市場は前年比 2 倍の 300 億円（※1）と拡大し、オンライン動画の視聴・拡散のニーズが高まる中、これまで YouTube 内の広告を活用した視聴回数増加施策が主流でした。当該サービスでは WEB メディアにオンライン動画付の記事を掲載し、そのメディア起点で動画を拡散させるほか、BLADE PR の技術活用により適切なユーザーに対して動画の視聴や、記事への誘導をすることを実現しました。

今後も、ニューステクノロジーでは、戦略 PR×アドテクノロジーを駆使し、広告主のマーケティングニーズに合わせたサービスを充実させてまいります。

**【「BLADE PR for Video」の特徴】**

- ・ 広告主のオンライン動画ニュース記事の作成および DSP 配信枠での視聴・拡散ができる
- ・ DSP を活用することで YouTube 外にいる「広告主のターゲットユーザー」への視聴が促せる
- ・ YouTube 動画が DSP のバナー枠内で再生されると YouTube の再生回数もカウントできる



※1: 株式会社サイバーエージェント、株式会社シード・プランニング「国内動画広告の市場動向調査」より

**【株式会社ベクトル 会社概要】**

会社名： 株式会社ベクトル  
 住所： 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F  
 設立： 1993年3月30日  
 代表者： 西江 肇司  
 資本金： 536,352千円（2014年2月末現在）  
 事業内容： マーケティング分野における戦略的PR  
 URL： <http://www.vectorinc.co.jp/>

**【株式会社ニューステクノロジー 会社概要】**

会社名： 株式会社ニューステクノロジー  
 住所： 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 3F  
 設立： 2014年10月1日  
 代表者： 田中宏幸（株式会社マイクロアド 常務取締役）  
 資本金： 2,000万円（2014年10月現在）  
 事業内容： 次世代型PR商品『BLADE PR』の企画・販売